



EasyBlocks Syslog XG



ファームウェア Ver.2.0.0 以降に対応



対象モデル EBX3/SYSLOGXG/480G

ユーザーズガイド 2.0.0 (2018/04/18)

■ 商標について

- Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における商標あるいは登録商 標です。
- ・ その他記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

■ 重要なお知らせ

本書の内容の一部または全部を、無断で転載することはご遠慮ください。

本書の内容は予告なしに変更することがあります。

本書の内容については、正確を期するように努めていますが、誤り等に起因する結果について責任を負いかねます。

目次

1.	はじ	じめし	z	. 4
1	.1.	各音	『の名称	. 4
1	.2.	スラ	ータスインジケーターの点灯について	. 4
1	.3.	INI	Τ スイッチの操作	. 5
1	.4.	出荷	行時設定情報	. 6
	1.4.	1.	IPアドレス	. 6
	1.4.	2.	WEB I/F O URL	. 6
	1.4.	3.	WEB I/F の管理者ユーザ	. 6
	1.4.	4.	FTP ユーザ	. 6
1	.5.	用語	5角军説	. 6
2.	設置	呈・液	刃期設定	. 7
2	.1.	設置	置・設定のステップ	. 7
2	.2.	初其	月設定	. 8
	2.2.	1.	設定端末の設定	. 8
	2.2.	2.	WEB操作画面の表示	. 9
	2.2.	3.	使用許諾契約書の確認1	10
	2.2.	4.	初期設定1	11
	2.2.	5.	ネットワークの設定1	13
	2.2.	6.	IP ルーティングの設定1	15
	2.2.	7.	サービスの設定1	16
	2.2.	8.	装置の停止1	17
2	.3.	設置	<u> </u>	18
3.	WE	B 撰	自作画面1	19
3	.1.	ダッ	ソシュボード	20
3	.2.	サー	-ビス	22
	3.2.	1.	ログ表示	22
	3.2.	2.	ログ統計	26
	3.2.	3.	基本設定	27
	3.2.	4.	フィルタ設定	36

	3.2.5.	ログ管理
3	.3. シン	マテム
	3.3.1.	時刻設定
	3.3.2.	リポジトリ
	3.3.3.	マイページ
	3.3.4.	EasyBlocks
3	.4. ネッ	ットワーク
	3.4.1.	基本
	3.4.2.	ルーティング52
	3.4.3.	詳細53
	3.4.4.	状態
3	.5. メン	·テナンス
	3.5.1.	設定
	3.5.2.	システムの更新
	3.5.3.	停止・再起動64
	3.5.4.	ログ収集
4.	ログの	自動削除67
5.	サポー	ト用アカウント67
6.	補足	
6	.1. WE	CB I/F のアクセスについて68

1. はじめに

1.1. 各部の名称



図 1-b 筐体背面

1.2. ステータスインジケーターの点灯について

状態	ステータスインジケーター
停止中	全て消灯しています
稼働中	黄→緑→赤→緑→黄・・・のように、左
	右に点灯・消灯を繰り返します。負荷が
	高くなるにつれて、3段階で速度が変化し
	ます。
停止後(シャットダウン処理後)	黄・緑・赤の3色が、全て同時に点滅を
	繰り返します

1.3. INIT スイッチの操作

INIT スイッチの操作により、初期化起動及び停止・再起動の実行が可能です。

● 初期化起動方法

本体 INIT スイッチを押しながら(5秒程度)電源 ON することにより、出荷状態での設定で起動します。

※実行ログやアプリケーションのインストール情報等は、初期化前の状態となります。

● INIT スイッチでの停止方法

稼働中の状態でINITスイッチを5秒以上(赤色点灯となります)押下し続けた後に、 スイッチを解放すると停止処理が開始されます。停止完了後は、LED 全色が同時 に点滅します。

● INIT スイッチでの再起動方法

稼働中の状態で INIT スイッチを 0~4 秒間(2 秒までは黄色点灯、4 秒までは緑色 点灯となります)押下し続けた後に、スイッチを解放すると再起動処理が開始され ます。

1.4. 出荷時設定情報

1.4.1. IP アドレス

インタフェース	IPアドレス	ネットマスク
ETHER-0	192.168.254.254	255.255.255.0
ETHER-1	設定なし	設定なし
ETHER-2	設定なし	設定なし
ETHER-3	設定なし	設定なし

1.4.2. WEB I/Fの URL

http://192.168.254.254:880/

※ Internet Explorer、Chrome、Firefox 等の最新バージョンの利用を推奨します。 なお Internet Explorer 8 以下については、対応いたしません。

1.4.3. WEB I/F の管理者ユーザ

初回アクセス時に、ご自身で設定していただきます。

1.4.4. FTP ユーザ

ユーザ	パスワード
ftpuser	後述の「
	FTP サーバ機能」で設定していただきま す。

1.5. 用語解説

用語	説明
設定端末	初期設定を行うための端末 (PC) です。
操作端末	サービスネットワークで本装置の操作を
	行うための端末(PC)です。
WEB操作画面	EasyBlocks システム及び各種サービス
	を設定するためのWEBインタフェースで
	す。
サービスネットワーク	Syslog コレクタ (サーバ) 機能を提供する
	ネットワークです。

2. 設置・初期設定

2.1. 設置・設定のステップ



2.2. 初期設定

2.2.1. 設定端末の設定

設定端末からWEB操作画面にアクセスするための準備を行います。以下の手順で設 定端末に設定を行ってください。

- 1. 本装置の ETHER-0 に設定端末を接続する。
- 2. 設定端末に192.168.254.0/24のホストアドレス(192.168.254.254を除く)を 設定する。

以下に設定端末の設定例を記します。

設定項目	設定値
IPアドレス	192.168.254.1
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	なし
DNS サーバアドレス	なし

表 2-a 設定端末の設定例

192.168.254.0/24	
192.168.254.254	

設定端末

本装置

図 2-a 初期設定時のネットワーク構成

2.2.2. WEB 操作画面の表示

設定端末のWEBブラウザで以下のURLを開いてください。

http://192.168.254.254:880/

2.2.3. 使用許諾契約書の確認

EasyBlocks

初期設定

使用許諾契約書の確認	
使用許諾契約書	EasyBlocks
	この契約は、お客様とぶらっとホーム株式会社(以下、当社とします。)との間ご締結される契約です へ 。お客様がこの契約1回意できない場合には、本体未開封のまま本製品および付属品ー式をご購 入先まで返品ください。
	第1条 定義 本契約における使用許諾の範囲は、当社製品「EasyBlocks シリーズ」付属の管理ツールをいい、W U(ウェデ・ユユーザー・インターフェース)ソフトウェア製品(以下、本ソフトウェア製品とします。)お よび取り扱い現明書などの付属資料ー式が対象となります。 本契約にあれいて行い切損産権」は1、特許権(特許出機権を含む)著作権、ノウハウその他一切の知 的創作物に対する権利はたには法律上の利益をいいます。
	第2条(使用許諾 お客補よ、本契約の全項目に合意することを条件として、本ソフトウェア製品を、契約対象のハード ウェアにおいて使用することが出来ます。
	 同意しない
2012 2014 Plattlama Co. Ltd. All right	to rocovad

使用許諾契約書の内容に同意する場合は「同意する」と書かれたボタンをクリックしてください。「同意しない」をクリックした場合、次の画面に進むことは出来ません。

2.2.4. 初期設定

初期設定			
使用許諾契約書の確認			
使用許諾契約書	同意しない		
管理者アカウント			
ユーザー名			
パスワード			
バスワード (確認)			
サポートデスク			
アカウント (2)			
操作			
保存			

管理者アカウントおよびサポートデスクの設定を行います。手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目に値を入力する。
- 2. 保存ボタンをクリックする。

各設定項目の詳細については、以下の表をご確認ください。

設定項目	説明
ユーザー名	管理インタフェースへのログインに使用
	します。英数字を使用することが出来ま
	す。
パスワード	管理インタフェースへのログインに使用
	します。
パスワード (確認)	入力したパスワードが意図したとおりの
	値であることを確認するために、再度、パ
	スワードを入力してください。パスワード
	と一致しない場合は、再度、設定していた
	だくことになります。

◆ 管理者アカウント

◆ サポートデスク

設定項目	説明
アカウント	サポートサービス登録完了通知書に記載
	された「USER ID」を ID に、「PASS
	WORD」をパスワードに入力してくださ
	لائ _°

2.2.5. ネットワークの設定

ダッシュボード サート	ビス システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
初期セットアップ中です。ネッ	ットワーク設定を完了させ、 <u>再起動</u> してください。
基本 ルーテ	ティング プロキシ 状態
共通設定	
木スト名 (?)	(ex) ebsyslog
ドメイン名 (?)	(ex) example.org
デフォルトゲートウェイ (?)	
DNSサーバ1	
DNSサーバ2	
DNSサーバ3	
サービスネットワーク	(Ether-0)
IPアドレス	(192. (168. (254. (254 / 24 (2)
サービスネットワーク	(Ether-1)
使用する	○ まし) ● しししえ
サービスネットワーク	(Ether-2)
使用する	
サービスネットワーク	(Ether-3)
使用する	0 dt 1 @ L 1 L 12
操作	
保存	

ネットワークの設定を行います。手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目の値を入力する。
- 2. 保存ボタンをクリックする。

設定項目は以下のとおりです。

◆ 共通設定

設定項目	説明
ホスト名	ホスト名を入力してください。英数字およ
	びハイフンを使用する事が出来ます。
ドメイン名	ドメイン名を入力してください。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定してくだ
	さい。

設定項目	説明
DNS サーバ1~3	DNS サーバの IP アドレスを設定してくだ
	さい。DNS サーバが 2 つ以上存在する場
	合は、DNS サーバ2および3にもDNS サ
	ーバの IP アドレスを入力してください。

◆ サービスネットワーク(Ehter-0)

設定項目	説明
IPアドレス	サービスネットワークで使用する本装置
	のIPアドレスを入力してください。

◆ サービスネットワーク(Ehter-1~Ether3)

設定項目	説明
IPアドレス	サービスネットワークとして使用する本
	装置のインターフェースの IP アドレスを
	入力してください。

2.2.6. IP ルーティングの設定

ダッシュボード サ・	ービス システム	ネットワーク メン	テナンス 技術情報			
初期セットアップ中です。- 設定を保存しました	ネットワーク設定を完了させ、	再起動してください。				
☆走を反映する口は、 ^{創設物} が必要です。						
基本・ルー	-ティング プロキシ	状態				
ターゲットとゲートウ	тſ					
ネットワークアドレス	\frown		2)			
ゲートウェイ		$\bigcirc \bigcirc $				
操作						
保存 _ クリア _						
一覧						
ネットワークアドレス	ネットマスク	ゲートウェイ	操作			
192.168.1.0	255.255.255.0	192.168.0.1	編集/削除			

サービスネットワークに接続した際に、操作端末から本装置にアクセスするために IP ルーティングの設定が必要である場合は、IP ルーティングの設定を行ってください。 手順は以下のとおりです。

- 1. ネットワークタブをクリックする
- 2. ネットワークタブ内のルーティングタブをクリックする。
- 3. ネットワークアドレスおよびゲートウェイに、適宜、値を入力し、保存ボタン をクリックする。

保存したルートは画面下部の一覧に表示されます。既に設定したルートの編集や削除 を行いたい場合は一覧の「編集/削除」をクリックしてください。設定項目は以下のと おりです。

◆ ターゲットとゲートウェイ

設定項目	説明
ネットワークアドレス	ネットワークアドレスとネットマスク(プ
	レフィックス長)を指定してください。
ゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを設定してくださ
	ل <i>د</i> ر .

2.2.7. サービスの設定

設置前に設定を完了したい場合は、サービスの設定を行ってください。設定方法については「3.2 サービス」をご確認ください。

2.2.8. 装置の停止

初期セットアップ中です。ネットワーク設定を完了させ、再起動してください。 設定を反映するには、調整動が必要です。	初期セットアップ中です。ネットワーク設定を完了させ、再起動してください。 設定を反映するには、調整動が必要です。 設定 システムの更新 停止・再起動	初期セットアップ中です。ネットワーク設定を完了させ、再起動してください。 設定 システムの更新 停止・再起動 停止・再起動 停止(2) 実行	ッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報		
設定さび決めるには、 当時間から来です。	武定 (システムの更新 停止・再起動 設定 システムの更新 ドロング ・ 「 ・ 「 ・ 市 こ ・ 「 ・ 市 こ ・ 市 こ ・ 市 こ ・ 市 こ ・ 市 こ ・ 市 ご ・ ・ 市 ご ・ ・ 市 ご ・ ・ ・ 市 ご ・ ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・	設定 システムの更新 停止・再起動 停止・再起動 停止・(1) 実行	初期セットアッ	ップ中です。ネットワ	□-ク設定を完了さけ	せ、 <u>再起動</u> してください	١٥			
設定システムの更新 停止・再起動		停止·再起動	設定を反映す	るには、 <u>再起動</u> が。	必要です。					

装置を停止します。手順は以下のとおりです。

- 1. メンテナンスタブをクリックする。
- 2. メンテナンスタブの中の停止・再起動タブをクリックする。
- 3. 「停止・再起動」の「停止」の横にある実行ボタンをクリックする。
- 4. 停止画面(図 2-b 停止画面参照)に遷移したら、実行ボタンをクリックする。
- 5. 「本当に実行しますか?」とポップアップが表示されるので、OK をクリックする。
- 6. LED が全色同時に点滅したら、電源ケーブルと LAN ケーブルを抜く。

゚ッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報		
初期セットアッ	ップ中です。ネットワ	フーク設定を完了さ	せ、再起動してくださ	, 1 ₀			
設定	システムのほ	更新停止・再起	己動				
停止							
実行ボタ 30秒程度 LEDが全色	ンを押して下さ でシャットダウ 同時に点滅を聞	い。 ンが完了します 劇始したら、電	- 。 原ケーブルを抜い	ヽてかまいませ/	v.		
実行							

図 2-b 停止画面

2.3. 設置



図 2-c 設置例

本装置をサービスネットワークに接続します。手順は以下のとおりです。

- 1. 本装置の ETHER-0 及び使用するネットワークインターフェースに LAN ケー ブルを接続する。
- 2. 本装置に接続した LAN ケーブルを、サービスネットワークのスイッチやルー タに接続する。
- 3. 本装置に電源ケーブルを接続する。

3. WEB 操作画面

ログの閲覧、設定変更を行う場合は、操作端末からWEBブラウザで操作画面を開い てください。手順は以下のとおりです。

- 操作端末のWEBブラウザで以下のURLを開く。 http://ETHER-0に設定したIPアドレス:880
 例)http://192.168.1.1:880
- 2. 初期設定で設定したユーザー名およびパスワードを入力し、ログインボタンをク リックする。

EasyBloc	<s< th=""></s<>
ログイン	
ユーザー名	admin
パスワード	
ログイン	

(C) 2013-2014 PlatHome Co., Ltd. All rights reserved.

図 3-a ログイン画面

Version 1.0.9

3.1. ダッシュボード ダッシュボード サービス システム キットワーク メンテナンス 技術体報 システム全体の 概要 ハードウェアリンース CPUロードア ベレージ: 0.07, 0.05, 0.02 メインメモリ: 275 MB / 3042 MB ストレージ: 1566 MB / 60094 MB キットワーク 確定 FODN: ebsysiog.example.org ヴートウュ: 172.16.7.10 PF レス (eth): 192.168.10.250 PF レス (eth): 192.168.12.252

システム全体の概要を表示します。各項目の詳細は以下の表のとおりです。

◆ ハードウェアリソース

項目	説明
CPUロードアベレージ	過去1分間、過去5分間、過去15分間の
	CPU負荷平均値です。
メインメモリ	表示される内容は以下のとおりです。
	使用中/全体
ストレージ	表示される内容は以下のとおりです。
	使用中/全体

◆ ネットワーク

項目	説明
FQDN	FQDN とは完全修飾ドメインのことです。
	ホスト名とドメイン名を結合した値が表
	示されます。
ゲートウェイ	デフォルトゲートウェイが表示されます。
IPアドレス(eth0)	ETHER-0に割り当てられた IP アドレス
	が表示されます。
IPアドレス(eth1)	ETHER-1に割り当てられた IP アドレス
	が表示されます。

項目	説明
IPアドレス(eth2)	ETHER-2 に割り当てられた IP アドレス
	が表示されます。
IPアドレス(eth3)	ETHER-3 に割り当てられた IP アドレス
	が表示されます。

3.2. サービス

Syslog コレクタ(サーバ)機能の操作画面です。

3.2.1. ログ表示

ダッシュボード サー	-EZ 925	루ム ネッ	トワーク	メンテナンス 扔	失行"请奉服
ログ表示 ログ		跛定 フィ	ルタ設定	口グ管理	
ログ表示					
▶ フィルタ					
テーブル 2015年02月 🔻	自動更新				更新 エクスボート(?)
Show 10 ▼ entries	ቱスト 💧	Facility 💧	Priority	プログラム	おりヤージ
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	daemon	info	snmpd	NET-SNMP version 5.4.3
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	daemon	info	snmpd	Turning on AgentX master support.
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv	info	sudo	pam_unix(sudo:session): session closed for user root
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv	info	sudo	pam_unix(sudo:session): session opened for user root by (uid=0)
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv	notice	sudo	www-data : TTY=unknown ; PWD=/var/webui/docroot/apps/syslog ; USER= root ; COMMAND=/etc/init.d/vsftpd stop
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	user	info	php-cgi	sudo /var/webui/scripts/convert-syslog.sh
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv	info	sudo	pam_unix(sudo:session): session closed for user root
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	daemon	info	snmpd	Received TERM or STOP signal shutting down
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	syslog	err	syslog-ng	EOF on control channel, closing connection;
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	syslog	notice	syslog-ng	syslog-ng starting up; version='3.3.5'
Showing 1 to 10 of 1,000 entries (filtered from 5,622 total entries)					First Previous 1 2 3 4 5 Next Last

Syslog コレクタ(サーバ)機能で収集したログを表示します。表示されるログは Priority ごとに色付けされます。配色は以下のとおりです。

色	Priority
	debug
	info
	notice
	warning
	err
	crit
	alert
	emerg

ログの最大表示件数は全頁合わせて 1000 件までとなっています。それ以前のログを 確認したい場合は、後述のフィルタで条件を絞り込んでください。

◆ フィルタ

ダッシュボード サー	-೮ス システ	ム ネットワーク	メンテナンス	技術情報
ログ表示ログ	7統計 基本調	定 フィルタ設定	ログ管理	
ログ表示				
▼ フィルタ				
フィルタリングル	- l. (2) 💽			
			1	
終点時刻	\geq		直近24時間	BER
ホスト(?)	\equiv			
Facility	kern) user) mail)	daemon) auth) syslog) lpr) news) uucp) cron) authpriv)
	ftp) local0) local1)	local2) local3) local4) local5) local6) local7)
Priority	emerg) alert) crit	err) warning) notice) info) debug)
プログラム(?)				
メッセージ(?)			/	
除外メッセージ(2)			
			適用	クリア
テーブル 2015年02月 ・	自動更新			更新 エクスポート (?)
Show 10 - optrion				
日時	<u> </u>	Facility 🖕 Priority	🍦 プログラム	≜ メッセージ
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	daemon info	snmpd	NET-SNMP version 5.4.3
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	daemon info	snmpd	Turning on AgentX master support.
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv info	sudo	pam_unix(sudo:session): session closed for user root
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv info	sudo	pam_unix(sudo:session): session opened for user root by (uid=0)
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv notice	sudo	www-data : TTY=unknown ; PWD=/var/webui/docroot/apps/syslog ; USER= root ; COMMAND=/etc/init.d/vsftpd stop
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	user info	php-cgi	sudo /var/webui/scripts/convert-syslog.sh
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	authpriv info	sudo	pam_unix(sudo:session): session closed for user root
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	daemon info	snmpd	Received TERM or STOP signal shutting down
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	syslog err	syslog-ng	EOF on control channel, closing connection;
2015-02-10 19:19:27	ebsyslogx3	syslog notice	syslog-ng	syslog-ng starting up; version='3.3.5'
Showing 1 to 10 of 1,000) entries (filtered fron	5,622 total entries)		First Previous 1 2 3 4 5 Next Last

収集したログにフィルタをかけて表示する機能です。フィルタ設定の手順は以下のと おりです。

- 「フィルタ」と書かれた文字をクリックする。→フィルタの設定を行うための フォームが開く。
- 2. フィルタの設定を行う。
- 3. 適用ボタンを押す。

設定できるフィルタは以下のとおりです。

フィルタ	説明
起点時刻	日時を対象にフィルタリングを行います。
	フィルタをかける起点の時刻を指定して
	ください。
	(入力欄をクリックするとカレンダーが
	表示されます。カレンダーから年月日時分
	秒を指定してください。)
終点時刻	日時でフィルタリングを行います。フィル
	タをかける終点の時刻を指定してくださ
	1 V.
	(入力欄をクリックするとカレンダーが
	表示されます。カレンダーから年月日時分
	秒を指定してください。)
ホスト	ホストでフィルタリングを行います。ホス
	ト名を完全一致になるように指定してく
	ださい。
Facility	Facility でフィルタリングを行います。ク
	リックするとボタンの色が変わります。ボ
	タンの色が明るい場合は有効となります。
	Facility を複数同時に設定した場合は、OR
	でフィルタリングを行います。
Priority	Priority でフィルタリングを行います。ク
	リックするとボタンの色が変わります。ボ
	タンの色が明るい場合は有効となります。
	Priority を複数同時に設定した場合は、OR
	でフィルタリングを行います。
プログラム	プログラムでフィルタリングを行います。
	プログラム名を完全一致になるように指
	定してください。
メッセージ	メッセージの文字列でフィルタリングを
	行います。部分一致となるように指定して
	ください。(複数ワードによるフィルタリ
	レグには対応しません。)

フィルタ	説明
除外メッセージ	メッセージの文字列でフィルタリングを
	行います。指定した文字列が存在しないメ
	ッセージを表示します。(複数ワードによ
	るフィルタリングには対応しません。)

※ 複数のフィルタを設定した場合、AND でフィルタリングを行います。

◆ テーブル

表示する月を指定することによって、その月のデータを表示することが出来ます。

◆ 自動更新

自動更新を有効にすると、5秒間隔でテーブルに表示する内容を更新します。自動更 新ボタンをクリックし、ボタンの色が明るくなると、有効になります。再度クリックし、 ボタンの色が暗くなると、無効になります。

◆ 更新

更新ボタンをクリックするとテーブルに表示する内容を更新します。

◆ エクスポート

「テーブル」で指定したテーブルを CSV ファイルにエクスポートすることが出来ま す。エクスポートにはフィルタリングの結果が反映されます。テーブル内の全データを エクスポートしたい場合は、フィルタ設定のクリアボタンをクリックしてからエクスポ ートボタンをクリックしてください。

※ エクスポート機能はレコード数が10万件まで対応していますので、10万件以内に 収まるようにフィルタリングを行った上で使用してください。レコード数について は、後述のフィルタリング件数表示機能を有効にし、確認してください。

◆ 表示件数 (Show × × entries)

ー度に表示するレコードの件数を指定できます。10、25、50、100から選択してく ださい。

3.2.2. ログ統計



過去8日分のホスト別、Priority別の件数をグラフにして表示します

3.2.3. 基本設定

ジッシュボード サービス	システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
ログ表示ログ統計	基本設定 フィルタ設定 ログ管理
基本設定	
機能の有効/無効	
syslog受信機能	● 有効 ◎ 無効
自ホストのsyslog	● 受け取る ◎ 受け取らない
メール通知 (?)	
メール通知を行う	◎ はい ⑧ いいえ
SNMP Trap受信(?)	
SNMP Trapの受信を行う	◎ はい ⑧ いいえ
リソース管理	
SNMPエージェント	◎ はい ◎ いいえ
Syslogメッセージ中継 (?)	
Syslogサーバへ転送する	◎ はい ◉ いいえ
バックアップ送信 (?)	
送信する	◎ はい ⑧ いいえ
レポート送信 (?)	
送信する	◎ はい ◉ いいえ
FTPサーバ機能 (<u>?</u>)	
FTPサーバ機能を有効にする	◎ はい ⑧ いいえ
フィルタリンク件数表示機能(ð
件数表示機能を有効にする	◎ はい ® いいえ
処理エラー通知機能 (?)	
処理エラー機能を有効にする	○ はい ● いいえ
操作	
保存	

Syslog コレクタ(サーバ)とそれに関連する機能の設定を行うページです。以下の 手順で設定を行ってください。

- 1. 設定を変更したい項目の設定値を変更する。
- 2. 保存ボタンをクリックする。

◆ 機能の有効/無効

機能の有効/無効

syslog受信機能	◉ 有効 ◯ 無効
自ホストのsyslog	🔘 受け取る 🧿 受け取らない

Syslog コレクタ(サーバ)機能です。設定項目は以下のとおりです。

設定項目	設定値	説明
syslog 受信機能	有効/無効	有効にすると、Syslog を受信します。無効にす
		ると、Syslog を受信しません。
自ホストの syslog	受け取る/受け	本装置自身からの Syslog を受信するか否かを決
	取らない	定します。

◆ メール通知

メール通知 (?)				
メール通知を行う	● はい ● いいえ			
監視対象文字列 (?) 追加				
SMTPサーバ:ポート			: (25	✓ SMTP Authを使う
ユーザ名パスワード	Øsername	/ passsword		
受信者メールアドレス (?)				
送信者メールアドレス (?)				
テストメール	送信)			

指定した文字列にマッチする文字列を含む Syslog メッセージを受信すると自動的に メールを送信する機能です。設定項目は以下のとおりです。尚、SSL/TLS に関しては 自動解釈されます。

設定項目	設定値	説明	
メール通知を行う	はい/いいえ	メール通知機能の有効/無効を決定します。	
監視対象文字列	文字列	設定値にマッチする文字列をメッセージに含む	
		Syslog メッセージを受信すると、自動的にメー	
		ルを送信します。	
		※ ホスト、Facility、Priority、プログラムはマ	
		ッチングの対象にはなりません。	
		※ 設定できる文字列は最大5件です。OR条件	
		での送信となる。	

設定項目	設定値	説明
SMTP サーバ/ポー	文字列/数字	メールを送信する際に使用する SMTP サーバ及
F		びポートを指定します。
ユーザー名/パスワ	文字列/文字列	SMTP Auth を使用する場合の認証用のユーザー
ード		名及びパスワードを指定します。
受信者メールアド	文字列	送信先のメールアドレスを指定します。
レス		
送信者メールアド	文字列	送信元のメールアドレスを指定します。
レス		
テストメール	-	設定中の送信者/受信者等の設定値でテストメー
		ルを送信します。

◆ SNMP Trap 受信

SNMP Trap受信(?)	
SNMP Trapの受信を行う	● はい ● いいえ
snmpコミュニティ名(?) 追加)	public

SNMP Trap を受信して Syslog として表示する機能です。設定項目は以下のとおりです。

設定項目	設定値	説明
SNMP Trap の受	はい/いいえ	SNMP Trap を受信するか否かを決定します。
信を行う		
snmp コミュニテ	文字列	Trap を受信するコミュニティ名を指定します。
イ名		※最大5件まで登録できます。

◆ リソース管理

リソース管理 SNMPエージェント 回はい ○しいえ snmpコミュニティ名 public

SNMP エージェント機能です。設定項目は以下のとおりです。

設定項目	設定値	説明
SNMP エージェン	はい/いいえ	SNMP エージェント機能を有効にするか否かを
\vdash		決定します。
snmp コミュニテ	文字列	SNMP エージェントのコミュニティ名を指定し
イ名		ます。

◆ Syslog メッセージ中継

Syslogメッセージ中維 (?)

Syslogサーバへ転送する	● はい ○ いいえ
IPアドレス(Domain Name)	
TCP/UDP	C TCP UDP
ポート番号	(514

受信した Syslog メッセージを他の Syslog サーバに中継する機能です。本機能を使用 した場合であっても、本装置には受信した Syslog メッセージを保存します。

設定項目	設定値	説明
Syslog サーバへ転	はい/いいえ	Syslog サーバへ転送するか否かを決定します。
送する		
IPアドレス	IP アドレス/	中継先の Syslog サーバの IP アドレスかドメイン
(Domain Name)	ドメイン名	名を指定します。
TCP/UDP	TCP/UDP	レイヤ4プロトコルを選択します。中継先のサー
		バが許容するプロトコルを選択してください。
ポート番号	数值	中継先のサーバの待ち受けポートを入力してく
		ださい。

◆ バックアップ送信

バックアッブ送信 (?)	
送信する	● はい ○ いいえ
サーバURL (?)	(ex) ftp://example.com/foo/bar/
FTPユーザ名	
FTPパスワード	
FTP接続確認	確認

月初に前月のデータのバックアップを FTP サーバへ転送する機能です。バックアッ プファイルの形式は MySQL のダンプファイルと同等です。設定項目は以下のとおりで す。

設定項目	設定値	説明
送信する	はい/いいえ	バックアップ送信するか否かを決定します。
サーバ URL	文字列	FTP サーバの URL を指定します。以下の形式で
		入力してください。
		ftp://< ドメインネーム <i>IP</i> アドレスメディレクト
		リ名
		例 1)ftp://ftp.plathome.co.jp
		例 2)ftp://ftp.plathome.co.jp/ftp/
		※ディレクトリを指定する場合は必ず最後に「/」
		を入れてください。
FTP ユーザ名	文字列	FTP サーバにログインするためのユーザ名を指
		定します。
FTP パスワード名	文字列	FTP サーバにログインするためのパスワードを
		指定します。
FTP 接続確認	-	設定しているサーバ URL、FTP ユーザ名、FTP
		パスワードにて、接続確認を行います。

◆ レポート送信	
レポート送信 (?)	
送信する	◎はい◎いいえ
サーバURL (?)	(ex) ftp://example.com/foo/bar/
FTPユーザ名	
FTPパスワード	
FTP接続確認	確認

前日のデータを CSV 形式にして FTP サーバに送信する機能です。

尚、ハードウェアスペックの限界を超えたレポート量となった場合、本機能が正常に動 作しない恐れがあります。その場合には、本機能を無効とするか、弊社サポート宛にご 連絡ください。

設定項目	設定値	説明
送信する	はい/いいえ	レポート送信の有効/無効。
サーバ URL	文字列	FTP サーバの URL を指定します。以下の形式で
		入力してください。
		ftp://ドメインネームorIPアドレスIディレクトリ
		1
		例 1)ftp://ftp.plathome.co.jp
		例 2)ftp://ftp.plathome.co.jp/ftp/
		※ディレクトリを指定する場合は必ず最後に「/」
		を入れてください。
FTP ユーザ名	文字列	FTP サーバにログインするためのユーザ名を指
		定します。
FTP パスワード名	文字列	FTP サーバにログインするためのパスワードを
		指定します。
FTP 接続確認	-	設定しているサーバ URL、FTP ユーザ名、FTP
		パスワードにて、接続確認を行います。



FTPサーバ機能 (?)	
FTPサーバ機能を有効にする	 ● はい ○ いいえ
パスワード	•••••

FTP を利用してダンプファイルのアップロードを行うための機能です。

設定項目	設定値	説明
有効にする	はい/いいえ	FTP サーバ機能の有効/無効。
パスワード	文字列	FTP サーバにログインするためのパスワードを
		指定します。

以下の設定で FTP 接続を行ってください。

ユーザ名	ftpuser
パスワード	設定したパスワード
接続先 IP アドレス	サービスネットワークとして設定した IP
	アドレス

※ 本機能は HTTP でアップロードできないサイズのダンプファイルをアップロード するための機能です。

・Windows のエクスプローラから日本語のファイルのアップロードを行うと正常 にファイルが取り扱えません。そのため、FTP クライアントツール(Filezilla 等) を用いてください。

・FTPのルートディレクトリには書き込み権限はありません。そのため、files ディレクトリ配下にてファイル作成及びディレクトリ作成を行ってください。

◆ フィルタリング件数表示機能

フィルタリンク件数表示機能 (?)

フィルタリング実施時に対象となった件数を表示する機能です。

設定項目	設定値	説明
件数表示機能を有	はい/いいえ	フィルタリング後の件数表示機能の有効/無効。
効にする		

・本機能を有効にした場合、件数取得に時間がかかり表示までの描写に時間がかか ることがあります。本機能を使用したい場合にのみ、適用してください。

◆ 処理エラー通知

処理エラー通知機能 (?)		
処理エラー機能を有効にする	 ● はい ● いいえ 	
SMTPサーバ:ポート	:(25	🗌 SMTP Authを使う
受信者メールアドレス (?)		
送信者メールアドレス (?)	C	
テストメール	送信	

データベースの破損等によりバックアップ送信やレポート送信処理においてエラー が発生した場合、設定した受信者メールアドレス宛にメールを送信します。尚、 SSL/TLS に関しては自動解釈されます。

設定項目	設定値	説明
処理エラー機能を	はい/いいえ	処理エラーが発生した際のメール通知の有効/無
有効にする		効を決定します。
SMTP サーバ/ポー	文字列/数字	メールを送信する際に使用する SMTP サーバ及
F		びポートを指定します。
ユーザー名/パスワ	文字列/文字列	SMTP Auth を使用する場合の認証用のユーザー
ード		名及びパスワードを指定します。

設定項目	設定値	説明
受信者メールアド	文字列	送信先のメールアドレスを指定します。
レス		
送信者メールアド	文字列	送信元のメールアドレスを指定します。
レス		
テストメール	-	設定中の送信者/受信者等の設定値でテストメー
		ルを送信します。

3.2.4. フィルタ設定

ッシュボード サ	ービス システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
	グ統計 基本設定 フィルク設定 ログ管理
フィルタ設定	
フィルタリングルール	b
• rule0	
ルール名 <mark>(?)</mark>	
起点時刻	
終点時刻	
ホスト <mark>(?)</mark>	
Facility	kern user mail daemon auth syslog lpr news uucp cron authpriv ftp local0 local1 local2 local3 local4 local5 local6 local7)
Priority	emerg) alert) crit) err) warning) notice) info) debug)
プログラム (?)	
メッセージ(?)	
除外メッセージ(
→ rule1	
rule2	
▶ rule3	
▶ rule4	
rule7	
rule8	
rule9	
8. <i>0</i> c	
*11-	

フィルタリングルールを保存することが出来ます。保存したルールは表示画面のフィ ルタで読み込み事が可能です。設定項目は表示のフィルタと同様です。設定後、save ボタンを押すことによって、保存する事が出来ます。

フィルタリングルールを表示に適用する手順は以下のとおりです。

1. フィルタ設定でフィルタリングルールを設定し、Save ボタンを押す。

ルール名(<u>?</u>)	(I)-
起点時刻	
終点時刻	
ホスト <mark>(?)</mark>	
Facility	kern user mail daemon auth syslog lpr news uucp cron authpriv ftp local0 local1 local2 local3 local4 local5 local5 local7
Priority	emerg) alert) crit) err) warning) notice) info) debug)
プログラム (<u>?</u>)	
メッセージ <mark>(?)</mark>	

2. 表示タブをクリックして表示画面を開き、先ほど設定したフィルタリングルー ルを選択する。

<u> ダッシュボード サ</u>	ービス	システム ネ	ットワーク	メンテナンス	技術情報
ログ表示	辺統計	基本設定して	イルタ設定	ログ管理	
ログ表示					
▼ フィルター・					
フィルタリングモ	ь <u>-</u> ц (2)	•			
終占時刻	I		<u> </u>	直近24時間	胜日
ホフト(2)	2			Exercisited T	
Facility		kern) user)	mail) o	daemon) auth)	syslog lpr news uucp cron authpriv)
		ftp local0)	local1	local2 local3	local4 local5 local6 local7
Priority		emerg) alert)	crit)	err) warning)	notice) info) debug)
プログラム(?)	Č				
メッセージ(?)	C				
除外メッセージ	(?)				
テーブル (2015年02月 Show (10 ・ entries	▼ 自動更新	-			(更新) エクスボート(
日時	🔹 #ZF	🔶 Facility 🔶	Priority	プログラム	🔶 メッセージ
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	daemon	info	snmpd	NET-SNMP version 5.4.3
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	daemon	info	snmpd	Turning on AgentX master support.
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	user	info	php-cgi	sudo /var/webui/scripts/convert-syslog.sh
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	authpriv	info	sudo	pam_unix(sudo:session): session closed for user root
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	daemon	info	snmpd	Received TERM or STOP signal shutting down
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	syslog	err	syslog-ng	EOF on control channel, closing connection;
					and a standard standard in the Contract of the
2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3	syslog	notice	syslog-ng	sysiog-ng starting up; version=3.3.5
2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:24:50) ebsyslogx3) ebsyslogx3	syslog	notice notice	syslog-ng syslog-ng	sysiog-ng starting up; version= 3.3.5' syslog-ng shutting down; version='3.3.5'
2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:24:50	ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	syslog syslog authpriv	notice notice info	syslog-ng syslog-ng sudo	syslog-ng starting up; version= 3.3.5' syslog-ng shutting down; version='3.3.5' pam_unix(sudo.session); session opened for user root by (uid=0)
2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:24:50	 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 	syslog syslog authpriv authpriv	notice notice info notice	syslog-ng syslog-ng sudo sudo	sysiog-ng starting up; version=3.3.5' sysiog-ng shutting down; version='3.3.5' pam_unix(sudo:session): session opened for user root by (uid=0) www-data : TTY=unknown; PWD=/var/webui/docroot/apps/sysiog; USER root; COMMAND=/var/webui/scripts/convert-sysiog.sh

図 3-b フィルタリングルールの選択

ログ表示 ログ	ブ統計	基本設定	フィルタ設定	ログ管理	
ログ表示					
1 77103					
フィルタリングル	−ル (<u>?</u>) 🤇	•			
起点時刻	\subset				
終点時刻	\sim			直近24時間	8年日
ホスト <mark>(?)</mark>	\subset				
Facility		kern) user)	mail)	daemon) auth)	syslog lpr news uucp cron authpriv)
		ftp) local0)	local1)	local2) local3)	local4) local5) local6) local7)
Priority		emerg) alert)	crit)	err) warning)	notice) info) debug)
プログラム(?)	Č				
メッセージ(?)	C				
除外メッセージ(?) (
除外メッセージ()	?)			適用した	
除外メッセージ()	?)			適用	דעי
除外メッセージ(: デーブル (2015年02月・	2) ()			適用	アリア 更新 エクスポート(?)
除外メッセージ(: Fーブル 2015年02月 、 ihow 10 、 entries 日時	2) ・ 自動更新 ホスト	Facility	Priority	道用 2 ブログラム	アリア 更新 エクスポート(2) メ ッセージ
	 注) 自動更新 木スト ebsyslogx3 	Facility syslog	Priority err	適用 ク プログラム syslog-ng	更新 エクスポート(? まかせ とつジ EOF on control channel, closing connection;
除外メッセージ(: テーブル 2015年02月 ▼ Show (10 ▼ entries 日時 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:24:50	2) 自動更新 木スト ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog	Priority err err	適用 グ プログラム syslog-ng syslog-ng	更新 エクスポート(2 シャセージ EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection;
除外メッセージ(: Fーブル 2015年02月 ▼ Show (10 ▼ entries 日時 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:19:27	2) 自動更新 たスト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog	Priority err err err	道用 グログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng	更新 エクスポート(2 メッセージ EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection;
除外メッセージ(: Fーブル 2015年02月 ▼ Show 10 ▼ entries 日時 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:19:27 2015-02-10 19:18:40	2) 自動更新 市スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog syslog syslog	Priority err err err err	道用 プログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng	更新 エクスポート(ア 更新 エクスポート(ア EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection;
除外メッセージ(: Fーブル 2015年02月 ・ Show 10 ● entries 日時 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:24:50 2015-02-10 19:18:40 2015-02-10 19:16:20	2) 自動更新 未スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog syslog syslog	Priority err err err err	適用 クログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng	更新 エクスポート(2) 更新 エクスポート(2) EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; Error establishing SQL connection; type='mysql', host='localhost', port='', us ername='root', database='syslog2', error='2002; Canit' connect to local MyS QL server through sock!('Varitum/mysql/mysqla/sock!('2)'
	2) 自動更新 未スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog syslog syslog syslog	Priority err err err err err	適用 グログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng	更新 エクスポート(2) まかセージ EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; Error establishing SQL connection; type="mysql", host="localhost", port=", us ername="root", database="syslog2", error="2002; Can't connect to local MyS QL server through socket t/var/run/mysql/mysqld.sock/(2)' EOF on control channel, closing connection;
■除外メッセージ(: マーブル (2015年02月 ・ Show (10 ▼ entries 日時 ▼ 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:19:27 2015-02-10 19:18:40 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20	2) 自動更新 未スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog syslog syslog syslog syslog kern	Priority err err err err err err	進用 グ	更新 エクスポート(?) 更新 エクスポート(?) EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; Error establishing SQL connection; (pe='mysql', host='localhost, port='', us ername='root, database='syslog2', error='2002' Can't connect to local MyS QL server through socket \Varinun/mysqld/mysqld.sock' (2)' EOF on control channel, closing connection; o 4 diga ports supported
除外メッセージ(: マーブル (2015年02月、 Show (10 ▼ entries 日時 ▼ ▼ 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:19:27 2015-02-10 19:18:40 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20	2) 自動更新 未スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog syslog syslog syslog syslog kern kern	Priority err err err err err err err err	適用 ク プログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng kernel kernel	更新 エクスポート(2) EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; Error establishing SQL connection; type="mysql", host="localhost", port=", us ername='root", database='syslog2', error='2002; Can't connect to local MyS QL server through socket (Varirun/mysqld/mysqld.sock'' (2)' EOF on control channel, closing connection; o 4 Giga ports supported o SKB recycle supported (Enabled)
除外メッセージ(: マーブル 2015年02月 ・ Show (10 ● entries 日時 ● 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:19:27 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20	2) 自動更新 未スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility syslog syslog syslog syslog syslog syslog kern kern kern	Priority err err err err err err err err err	適用 ク プログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng kernel kernel kernel	更新 エクスポート(?) EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; Error establishing SQL connection; type='mysql', host='localhost', port='', us ername='roof, database='syslog2', error='2002; Can't connect to local MyS QL server through socket t/var/run/mysql/mysqld.sock' (2)' EOF on control channel, closing connection; o 4 Giga ports supported o SKB recycle supported (Enabled) o NETA acceleration mode 1
除外メッセージ(: テーブル (2015年02月、 Show (10 ▼ entries 日時 ▼ entries 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:26:04 2015-02-10 19:19:27 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20 2015-02-10 19:16:20	2) 自動更新 未スト ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3 ebsyslogx3	Facility Syslog Syslog Syslog Syslog Syslog Syslog kern kern kern	Priority err err err err err err err err err	適用 プログラム syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng syslog-ng kernel kernel kernel	更新 エクスポート(2) を研 エクスポート(2) EOF on control channel, closing connection; EOF on control channel, closing connection; Error establishing SQL connection; type='mysql', host='localhost, port=', us errame='root, database='syslog2', error='2002; CanYt connect to local MyS QL server through socket \Viar/tun/mysqld/mysqld.sockY'(2)' EOF on control channel, closing connection; o 4 Giga ports supported o SKB recycle supported (Enabled) o NETA acceleration mode 1

図 3-c フィルタリングルール適用後

3.2.5. ログ管理

ログ管理

テーブル管理 更新

テーブル	状態	検索対象	削除	ダンプ	修復
2014年01月	検索		削除	ダンブ	修復
2014年02月	検索	 Image: A set of the set of the	削除	ダンプ	修復
2014年11月	検索/書込	変更不可	変更不可	ダンブ不可	修復不可
			and the second sec		

ファイル管理(?)

Files logs_2014 logs_2014 logs_2014 logs_2014 logs_2014	01.sql.gz 02.sql.gz 03.sql.gz 44.sql.gz 05.sql.gz					*
4						•
	市転			11767	習り配金	
	())			9717	1.164	
7924-6 27	ペロルを選択)選択され	いほぜん				

データベース管理

初期化



テーブル管理 更新

テーブル	状態	検索対象	削除	ダンプ	修復
2014年01月	検索		削除	ダンブ	修復
2014年02月	検索	 Image: A start of the start of	削除	ダンブ	修復
2014年11月	検索/書込	変更不可	変更不可	ダンプ不可	修復不可

テーブルを管理するための表です。表の内容は以下のとおりです。更新ボタンにより、 リストア失敗等にてテーブル管理に表示されないテーブルを反映させることができま す。

項目	説明
テーブル	年月が表示されます。
状態	検索対象にチェックを入れると「検索」に
	なります。チェックをはずすと「無効」に
	なります。状態が「待機」になっている場
	合は処理中です。当月分のテーブルの状態
	は「検索/書き込み」になります。
検索対象	当該テーブルがログ表示のテーブルに含
	まれるか否かを指定します。
削除	テーブルを削除します。当月分のテーブル
	を削除することは出来ません。
ダンプ	ボタンを押すと、本装置内にダンプファイ
	ルを作成します。ダンプが完了すると、ダ
	ンプファイル (files/logs_yyyymm.sql.gz)
	がファイル管理のテーブルに表示されま
	す。後述のファイル管理機能でダウンロー
	ド、アップロード、リストアを行うことが
	可能です。当月分のテーブルをダンプする
	ことは出来ません。
修復	ボタンを押すと、当該テーブルのインデッ
	クス情報を修復します。当月分のテーブル
	を修復することは出来ません。

◆ ファイル管理

ファイル管理 (?)

files						
logs_20)1401.sql.gz					
logs_20	01402.sql.gz					
logs_20)1403.sql.gz					
logs_20)1404.sql.gz					
logs_20)1405.sql.gz					
					2100	
	更新	タワンロード	リストア).	自帅策	

アップロード 参照...... ファイルが選択されていませ

ダンプファイルを管理するためのインタフェースです。以下の操作が可能です。

目的	操作
ファイルのダウンロード	ダウンロードしたいファイルをクリック
	し、ダウンロードボタンをクリックしてく
	ださい。
ファイルのアップロード	ファイル管理下部の「アップロード」とい
	う文字の横にあるボタン (ボタンの表示は
	「参照」、「ファイルを選択」など)をク
	リックして、ファイルを選択してくださ
	い。アップロードが完了するとファイル管
	理画面は更新されますが、更新されない場
	合は、更新ボタンをクリックしてくださ
	1 V.
	アップロードできるファイルサイズの上
	限は256MBです。それ以上のサイズのフ
	ァイルをアップロードする場合は、FTP サ
	ーバ機能をご利用ください。
	※アップロード時は files ディレクトリと
	同階層にファイルが置かれます。

ダンプファイルからのリストア	リストアしたいファイルをクリックし、リ
	ストアボタンを押してください。なお、リ
	ストアするファイルに対応するテーブル
	が既にある場合はリストア出来ません。
ファイルの削除	ファイルを削除します。削除したいファイ
	ルをクリックし、削除ボタンをクリックし
	てください。

◆ データベース管理

データベース管理

初期化

データベースを管理するためのインタフェースです。以下の操作が可能です。

目的	操作
データベースの初期化	初期化ボタンをクリックしてください。確
(データベースを工場出荷時と同じ状態	認ダイアログが表示されますので、データ
に戻します。)	ベースの内容を全て削除しても問題ない
	場合は OK をクリックしてください。

3.3. システム

3.3.1. 時刻設定

- ダッシュボード サービス	システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
時刻設定 リポジトリ	マイページ EasyBlocks
時刻設定 (?)	
PCと時刻を同期 (?)	2015/04/01 17:33:44
ntpサーバ1 (?)	〇.〇.〇オジョン:(prefer maxpoll 10 (2)
ntpサーバ2	
ntpサーバ3	
タイムゾーン	Asia/Tokyo 🔻
操作	
保存	
ntpq -p 更新	
remote refi	d st t when poll reach delay offset jitter
*LOCAL(1) .LOCL.	10 I 10 64 377 0.000 0.000 0.000
ntpdate	
時刻同期先サーバ	. 実行).

◆ 時刻設定

時後偏安走 (1)	
PCと時刻を同期 (?)	2015/04/01 17:33:44 同期
ntpサーバ1 (?)	オプション:prefer maxpoll 10 (?)
ntpサーバ2	
ntpサーバ3	○.○.○.□オヺション:
タイムゾーン	Asia/Tokyo 🔻

本装置の時刻設定です。

PCと時刻を同期する場合の手順は以下のとおりです。

1. PCと時刻を同期の横の同期ボタンをクリックする。

NTP サーバを指定する場合の手順は以下のとおりです。

- 1. ntp サーバ1に NTP サーバの IP アドレスを入力する。
- 2. 複数の NTP サーバを指定する場合は、ntp サーバ2、ntp サーバ3に NTP サ ーバの IP アドレスを入力する。
- 3. 画面下部、操作の保存ボタンをクリックする。

♦ 付随情報、設定

ntpq -p								
remote	refid	st t	when	poll	reach	delay	offset	jitter
*LOCAL(1)	.LOCL.	10 I	26	64	1	0.000	0.000	0.004
ntpdate								
時刻同期先サーバ		\square			. 実行	Ξ).		

以下のコマンドの結果を確認する事が出来ます。

• ntpq -p

また、ntpdate 機能にてサーバと時刻同期を行えます。

本画面の設定項目は以下のとおりです。

項目	説明
PC と時刻を同期	本装置の時刻を操作端末の時刻と同じ値
	に設定します。
ntpサーバ1~3	NTP サーバの IP アドレスを設定します。
	3台まで設定可能です。オプションには
	ntp.confのオプションと同等のものが使
	えます。
タイムゾーン	本装置の時刻のタイムゾーンを設定しま
	す。デフォルトは"Asia/Tokyo"となりま
	す。

3.3.2. リポジトリ

ダッシュボード サービス	システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
時刻設定 リポジトリ	マイページ EasyBlocks
リボジトリ情報 (?)	
セキュリティアップデート (?)	(http://ftp.plathome.co.jp/pub/debian-security
EasyBlocksシステム (?)	(http://ftp.plathome.co.jp/ebsyslog
サポートデスクアカウント (?)	アカウント:(パスワード: (
操作	
保存	

◆ リポジトリ情報

リポジトリ情報 (?)	
セキュリティアップデート (?)	http://ftp.plathome.co.jp/pub/debian-security
EasyBlocksシステム (?)	http://ftp.plathome.co.jp/ebsyslog
サポートデスクアカウント (?)	アカウント: パスワード: (

本装置のソフトウェアのアップデートを行うための設定です。設定の手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目に値を入力する。
- 2. 画面下部、操作の保存ボタンをクリックする。

項目	説明
セキュリティアップデート	セキュリティアップデートのダウンロー
	ド元です。弊社から変更をお願いした場合
	のみ変更してください。
EasyBlocks システム	EasyBlocks システムのダウンロード元で
	す。弊社から変更をお願いした場合のみ変
	更してください。
サポートデスクアカウント	サポートデスクのアカウント情報です。初
	期設定時にサポートデスクのアカウント
	を設定しなかった場合は、サポートサービ
	ス登録完了通知書に記載された「USER
	ID」をアカウントに、「PASS WORD」
	をパスワードに入力してください。

3.3.3. マイページ

シュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報	
基本	i¥≇⊞	হাক-গ্	EasyBlock	s		
登録情朝	鼠の編集					
ユーザー名	i	admin				
A D D L		(•••••				
VX0-F						

♦ 登録情報の編集

登録情報の編集	
ユーザー名	admin
パスワード	

本装置の操作画面にログインするためのアカウントの設定です。パスワードのみ変更 する事が出来ます。設定の手順は以下のとおりです。

- 1. パスワードを入力する。
- 2. 画面下部、操作の保存ボタンをクリックする。

3.3.4. EasyBlocks

ダッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報		
時刻設定	リポジトリ	71~->	EasyBlocks				
使用許諾							
選択		(選択したもの	を表示します 💌				

◆ 使用許諾

本装置で使用しているソフトウェアのライセンス情報を見ることが出来ます。

3.4. ネットワーク

3.4.1. 基本

『ッシュボード サービス	システムネットワークメンテナンス 技術情報
基本 ルーティング	プロキシ 状態
共通設定	
ホスト名 (?)	syslog-1
ドメイン名 (?)	(example.com
デフォルトゲートウェイ (?)	(172. 31. 12. 1
DNSサーバ1	(172. 31. 12. 6
DNSサーバ2	
DNSサーバ3	
サービスネットワーク (Ether-0)	
IPアドレス	(172. 31. 7. 204 / 24 (2)
サービスネットワーク (Ether-1)	
使用する	● [tl 1] ા પરં
IPアドレス	(192. (168. (10. (250 / 24 (2)
サービスネットワーク (Ether-2)	
使用する	● lはい [©] いいえ
使用する IPアドレス	● まし = 0 し し え (192. (168. (11. (251 / 24 (2)
使用する IPアドレス サ<i>ー</i>ビスネットワーク (Ether-3)	● \$(1) 0 (4) 12 (192. (168. (11. (251) / (24 (?)
使用する IPアドレス サ <i>ービスネットワーク (Ether-3)</i> 使用する	© เสนา© เนเนี (192. (168. (_11. (251 / 24 (?) © เสนา® เนเนี

ネットワーク設定を行う画面です。設定の手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目に値を入力する。
- 2. 画面下部、操作の保存ボタンをクリックする。
- 3. 再起動を行う。

項目	説明
ホスト名	本装置に割り当てるホスト名を入力して
	ください。使用できる文字は英数字とハイ
	フンです。

項目	説明
ドメイン名	本装置を設置したネットワークのドメイ
	ン名を入力してください。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイの IP アドレスを
	入力してください。
DNS サーバ 1 ~ 3	名前解決に使用するDNSサーバのIPアド
	レスを指定してください。複数の DNS サ
	ーバを指定する場合は、DNS サーバ2お
	よび DNS サーバ 3 にも DNS サーバの IP
	アドレスを入力してください。

◆ サービスネットワーク (Ether-0)

サービスネットワーク (Ether-0) Pアドレス (172. 31. 12. 205 / 24 (?)

本装置に IP アドレスを割り当てるための画面です。設定の手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目に値を入力する。
- 2. 画面下部、操作の保存ボタンをクリックする。
- 3. 再起動を行う。

項目	説明
IPアドレス	本装置に割り当てる IP アドレスとネット
	マスク(プレフィックス長)を指定してく
	ださい。

◆ サービスネットワーク (Ether-1~Ether-3)

サ <i>ー</i> ビスネットワ <i>ー</i> ク (Ether-1)	
使用する	● ±L 1 ● L 1L 1 코
IPアドレス	(192. (168. (10. (250 / 24 (?)
サービスネットワーク (Ether-2)	
使用する	● Itt 1 ● เม 1 元
IPアドレス	(192. (168. (11. (251 / 24 (2)
サービスネットワーク (Ether-3)	
使用する	□ 1 #L 1 ● L 1L 1 #

本装置の Ether-1 以降のネットワークインターフェースに IP アドレスを割り当てる ための画面です。設定の手順は以下のとおりです。

- サービスネットワークとして使用するインターフェースの「使用する」欄のラジオをボタンを選択する。
- 2. 各設定項目に値を入力する。
- 3. 画面下部、操作の保存ボタンをクリックする。
- 4. 再起動を行う。

項目	説明
IPアドレス	本装置の該当ネットワークインターふぇ
	ースに割り当てる IP アドレスとネットマ
	スク(プレフィックス長)を指定してくだ
	さい。

3.4.2. ルーティング

ダッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報	
基本	ルーティング	ブロキシ	状態			
ターゲットとゲー	ትウェイ					
ネットワークアドレス	t	\sim		(?)		
ゲートウェイ		$\bigcirc \bigcirc$	$\bigcirc \bigcirc$			
操作						
(保存) クリア						
		- -	22 I.A. /		L/L	
192.168.1.0	255.255.	.255.0	172.31.12.1	17	₹1 F _/ <u>削除</u>	

静的ルーティング設定を行う画面です。設定の手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目に値を入力する。
- 2. 操作の保存ボタンをクリックする。
- 3. 再起動を行う。

保存が完了すると、画面下部の一覧に設定した内容が反映されます。

項目	説明
ネットワークアドレス	パケットの送信先のネットワークアドレ
	スとネットマスク (プレフィックス長)を
	指定してください。
ゲートウェイ	ゲートウェイの IP アドレスを入力してく
	ださい。

3.4.3. 詳細

ダッシュボード サービス	システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
基本 ルーティング	プロキシ 状態
Proxyサーバ (必要な場合)	
アドレスポート	http:// (proxy.example.org : (\$080
BASIC認証(必要な場合)	ユーザーID: (úsername パスワード: (password
操作	
保存	

◆ Proxy サーバ

Proxyサーバ (必要な場合)	
アドレスボート	http:// (proxy.example.org : (6080
BASIC認証(必要な場合)	ューザーID: (username パスワード: (password

外部へのWEBアクセスにHTTP proxyを経由する必要がある環境では、本装置のソフトウェアのオンラインアップデートに本設定が必要となります。設定の手順は以下のとおりです。

- 1. 各設定項目に値を入力する。
- 2. 操作の保存ボタンをクリックする
- 3. 再起動を行う。

項目	説明
アドレス:ポート	HTTP proxy の URL とポート番号を入力
	してください。
BASIC 認証	HTTP proxy に認証が必要である場合は、
	ユーザーID とパスワードを入力してくだ
	さい。

3.4.4. 状態

0000							
ifconfig	I						
eth0	Link encap:Ethernet inet addr:172.16.7. inet6 addr: fe80:I2 UP BROADCAST RUNNIW RX packets:30572 er TX packets:316 error collisions:0 txqueu RX bytes:2325404 (2 Interrupt:8	HWaddr 00:0a:85: 208 Boast:172.16. 0a:85ff:fe08:424/6 6 MULTICAST MTU: rors:0 dropped:106 rs:0 dropped:0 ove elen:532 .2 MiB) TX bytes:	08:04:24 7.255 M 4 Scope: 500 Met 53 overr rruns:0 335972 (l Hask:255.255 Link ric:1 uns:0 frame carrier:0 (328.0 KiB)	.255.0 :0		
eth3	Link encap:Ethernet inet addr:192.168.1 inet6 addr: 2409:10 inet6 addr: fe80:22 UP BROADCAST RUNNIN RX packets:6804 err TX packets:8 errors collisions:0 txqueu RX bytes:588788 (57) Interrupt:14	HWaddr 00:0a:85: 0.250 Bcast:192.1 1320:0:20a:85ff:fe 0a:85ff:fe08:427/6 6 MULTICAST MTU:1 ors:0 dropped:260 10 dropped:0 overr elen:532 4.9 KiB) TX bytes	08:04:27 68.10.25 08:427/6 4 Scope: 500 Met overruns uns:0 ca :596 (59	5 Mask:255 4 Scope:Glo Link ric:1 ::0 frame:0 rrier:0 16.0 B)	. 255. 255. 0 bal		
10	Link encap:Local Lo inet addr:127.0.0.1	opback Mask:255.0.0.0					
	inet6 addr: ::1/128 UP LOOPBACK RUNNING RX packets:3 errors TX packets:3 errors collisions:0 txqueu RX bytes:172 (172.0	Scope:Host MTU:16436 Metri 10 dropped:0 overr 10 dropped:0 overr elen:0 B) TX bytes:172	c:1 uns:0 fr uns:0 ca (172.0 B	ame:0 rrier:0			
netstat	inet6 addr: ::1/128 UP LOOPBACK RUNNING RX packets:3 errors TX packets:3 errors collisions:0 txqueu RX bytes:172 (172.0 - nr	Scope:Host MTU:16436 Metri 10 dropped:O overr 10 dropped:O overr elen:O B) TX bytes:172	c:1 uns:0 fr uns:0 ca (172.0 B	ame:0 rrier:0			
netstat (ernel l Destinat D. 0. 0. 0 172. 168.	inet6 addr: 1:1/128 UP LOOPBACK RUNNING RX packets:3 errors collisions:0 txqueu RX bytes:172 (172.0 -nr P routing table ion Gateway 172.16.7.1 .0 0.0.0.0 10.0 0.0.00	Scope:Host MTU:16436 Metri 10 dropped:0 overr elen:0 B) TX bytes:172 Genmask 0.0.0.0 255.255.255.0	c:1 uns:0 fr uns:0 ca (172.0 B (172.0 B Flags UG U U U U	ame:0 ;rrier:0 ;) MSS Window 0 0 0 0 0 0	irtt Iface 0 eth0 0 eth0 0 eth3	 	
netstat ernel l lestinat 0.0.00 72.16.7 92.168. arp -an	inet6 addr: 1:1/128 UP LOOPBACK RUNNING RX packets:3 errors collisions:0 txqueu RX bytes:172 (172.0 -nr P routing table ion Gateway 172.16.7.1 .0 0.0.0.0 10.0 0.0.00	Scope:Host MTU:16436 Metr 10 dropped:0 overr 10 dropped:0 overr elen:0 B) TX bytes:172 Genmask 0.0.0.0 255.255.255.0 255.255.0	c:1 uns:0 fr uns:0 ca (172.0 B (172.0 B U172.0 B U2 U2 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3 U3	ame:0 ;rrier:0 ;) MSS Window 0 0 0 0 0 0	irtt Iface O ethO O ethO O eth3		
netstat (ernel lestinat).0.0.0 72.16.7 92.168. arp -an ? (172.1 ? (172.1	inet6 addr: 1:1/128 UP L00P&RCK RUMNING RX packets:3 errors TX packets:3 errors collisions:0 txqueu RX bytes:172 (172.0 -nr P routing table ion Gateway 172.16.7.1 .0 0.0.0.0 10.0 0.0.0.0 6.7.209) at bo:5f:f42 6.7.1) at 00:a0:de:65	Scope:Host MTU:16436 Metri 10 dropped:0 overr elen:0 B) TX bytes:172 Genmask 0.0.0.0 255.255.255.0 255.255.255.0 72:83:8d [ether] o	o:1 uns:0 fr uns:0 ca (172.0 B (172.0 B U U U U U U U U U U U U U U U U	ame:0 ;rrier:0 ;) MSS Window 0 0 0 0 0 0	o irtt lface O eth0 O eth3		
netstat Gernel I Jostinat Jostinat Jostinat Jostinat Jostination Gernation Jostination Jostination Market Jostination Jostinat	inet6 addr: 1:1/128 UP LOOPBACK RUNNING RX packets:3 errors collisions:0 txqueu RX bytes:172 (172.0 -nr P routing table ion Gateway 172.16.7.1 .0 0.0.0.0 10.0 0.0.00 6.7.209) at bc:5f:f4: 6.7.1) at 00:a0:de:65 sts	Scope:Host MTU:16436 Metri 10 dropped:0 overr elen:0 B) TX bytes:172 Genmask 0.0.0.0 255.255.255.0 255.255.255.0 72:83:8d [ether] on	c:1 uns:0 fr uns:0 ca (172.0 B (172.0 B U U U U U U U U U U U U U	ame:0 ;rrier:0 ;) MSS Window 0 0 0 0	irtt Iface O ethO O ethO O eth3		

以下のコマンドの結果を確認する事が出来ます。

- ifconfig
- netstat –nr
- arp an
- cat /etc/hosts
- cat /etc/resolv.conf

3.5. メンテナンス

3.5.1. 設定

ドッシュボード サービス	システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
設定システムの更新(亭止・再起動 サポート
設定情報	
エクスポート (2)	美行
インボート (?)	参照_] ファイルが選択されていません。 実行

◆ 設定情報

設定情報	
エクスポート (?)	美 行
インボート (?)	参照… ファイルが選択されていません。 実行

設定のエクスポートとインポートを行う画面です。

設定のエクスポートの手順は以下のとおりです。

- 1. 「エクスポート」の横の実行ボタンをクリックする。
- ファイル名「easybox_webui.conf」のダウンロードが開始される。ブラウザによっては保存するか開くかを問われるので「保存する」を選択する。
- ※ 保存される場所はブラウザや OS に依存します。

設定のインポートの手順は以下のとおりです。

- 1. 「インポート」の横にある参照ボタンをクリックする。
- 2. 設定ファイル (easybox_webui.conf 等) を選択する。
- 3. 「インポート」の横にある実行ボタンをクリックする。
- 画面上部に「設定を反映するには、再起動が必要です。」と表示されたら、その 文字列の「<u>再起動</u>」をクリックする。
- 5. 停止・再起動画面が表示されるので、「再起動」の横の実行ボタンをクリックする。
- 6. 再起動画面が表示されるので、実行ボタンをクリックする。

7. ポップアップで「本当に実行しますか?」と確認されるので、OK をクリックする。

設定ファイルのインボートを行い	はした		
設定を反映するには、 <u>再起動</u> が	·必要です。		
設定 システムの	更新(停止·再起動		
設定情報			
エクスポート (?)	美行		
インポート (?)		参照 実行)	

図 3-d インポート実行後

設定システムの更新	
2002 99909 2099201	停止·再起動
停止·再起動	
停止 (?)	実行
再起動 (?)	実行)

図 3-e 停止・再起動画面

設定を反映するには、再起動が必要です。
設定システムの更新 停止・再起動
再起動
実行ボタンを押すことで、再起動を行います。
再起動が売了するまで、およそ200秒程度の時間が必要です。 IPアドレスを変更した場合は、しばらく時間をあけた後に変更したアドレスで接続し直して下さい。

図 3-f 再起動画面

設定を反映するには、 設定 システムの更新 停止・再起動 再記動	本当に実行しますか?	
************************************	0K キャンセル	
<u></u>		

図 3-g ポップアップ

3.5.2. システムの更新

	サービス シ	マステム ネットワーク メンテナンス 技術情報
設定	システムの更新	停止。再起勤
アップデー	٢	
オンライン		(確認結果) 更新有無を確認
オフライン		参照… ファイルが選択されていません。 実行

本装置のソフトウェアのアップデートを行う画面です。

◆ アップデート - オンライン

オンラインアップデートの手順は以下のとおりです。

- 1. 「オンライン」の横の「更新有無を確認」をクリックする。
- 「オンライン」の横に「更新があります」と表示された場合、「更新予約をする」
 と書かれたボタンをクリックする。
- 3. 確認のポップアップが表示されるので OK をクリックする。
- 4. 停止・再起動画面が表示されたら、「再起動」の横の実行ボタンをクリックする。
- 5. 再起動画面が表示されたら、実行ボタンをクリックする。
- 6. 確認のポップアップが表示されたら、OK をクリックする。
- 7. ログイン画面が表示されるまで待つ。
- 8. 再度、更新有無を確認し、「更新はありません」と表示されることを確認する。
- 9. 更新がある場合は、再度、アップデートを実行する。

設定 システムの更新 停	止・再起動
アップデート	
オンライン	更新があります 更新有無を確認 更新予約をする 更新情報
オフライン	参照… ファイルが選択されていません。 実行

図 3-h 更新がある場合

ソュボード サービス	システム ネットワーク メンテナンス 技術情報	
設定 システムの感	新 停止-再起勤	
アップデート		
オンライン	更新があります 更新有無を確認 更新予約をする 更新作	
オフライン	■ 更新予約を行いました。再起動を行うことで更新が適用されます。	
* Packages list curl 7.26.0-1+wheezy4 -> 7. ebsyslog-webui 1.0.4-0 -> 1 libcurl3 7.26.0-1+wheezy4 - libcurl3-gnutls 7.26.0-1+whe	26.0-1+wheezy 0.4-0 7.26.0-1+whe ezy4 -> 7.26.0-1+wheezy5	

図 3-i 更新予約の通知

「ッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報	
		++ =+1++7		4 + +		h
アップテードの設定	り通用す約を行ってい システムの更新	は9、 <u>再起動</u> 9つ。 停止・再起動	_2011年1月17月1日1月1日1月1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1	1129.		J
	1					
停止・再	起動					
停止 (?)		実行				
再起動 (?))	実行				

図 3-j 停止・再起動画面

ミス システム	ネットワーク メンテナ	シス 技術情報			
	スニレズ本田が行われます				
テムの更新 停止・再調	また。 動				
で、再起動を行います。 で、およそ 200 秒程度の時 き合は、しばらく時間をあけれ	間が必要です。 -後に変更したアドレスで接続し	直して下さい。			
	ス ジステム Dを行っています。再起動す テムの更新 停止・再起 で、再起動を行います。 で、本まそ 200 秒程度の時 1合は、しばらく時間をあけか	スクテン から、 大ク東新 から、 再起動を行います。 で、 再起動を行います。 で、 再起動を行います。 で、 およそ 200 秒程度の時間が必要です。 と合は、 しばらく時間をあけた後に変更したアドレスで接続し	スクテレンス ネックウーク スクテリンス (Xhirigat Dを行っています。 <u>再起動</u> することで適用が行われます。 テムの更新 仲止・再起動 作止・再起動 で、再起動を行います。 で、再起動を行います。 で、本よそ 200 秒程度の時間が必要です。 合は、しばらく時間をあけた後に変更したアドレスで接続し直して下さい。	スクラリノス 300 日報 ウを行っています。再起動することで適用が行われます。 テムの更新 停止・再起動 で、再起動を行います。 で、再起動を行います。 で、本よそ 200 秒程度の時間が必要です。 占合は、しばらく時間をあけた後に変更したアドレスで接続し直して下さい。	スクテリンス スクテリンス 我知道保健 Dを行っています。再起動することで適用が行われます。 テムの更新 停止・再起動 ア、の更新 停止・再起動 で、再起動を行います。 さ、およそ 200 秒程度の時間が必要です。 と合は、しばらく時間をあけた後に変更したアドレスで接続し直して下さい。

図 3-k 再起動画面

ノュボード サービス システム ネットワーク	フ メンテナンス 技術情報	
アップデートの適用予約を行っています。 <u>再起動</u> することで適用がf	行われます。	
設定 システムの更新 停止・再起動		
再起動		
中にモかった何すこした 声ねみたにいます		
第11かぶクロサッビュン、再起動が完了するまで、およそ 200 秒程度の時間が必要で IPアドレスを変更した場合は、しばらく時間をあけた後に変更し	本当に実行しますか?	

図 3-1 再起動の確認ポップアップ

ッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報		
アップデートの	D通用予約を行って	ています。 <u>再起動</u> す	ることで適用が行れ	りれます。			
設定	システムの夏	更新 停止・再起	動				
再起動 実行ボタンを	を押すことで、再起	動を行います。					
再起動が完 IPアドレスを	了するまで、およう 変更した場合は、し	そ 200 秒程度の時間 しばらく時間をあけた	間が必要です。 ∶後に変更したアド↓	- スで接続し直してす	下さい。		
実行)							
推定残り時1 再起動の処	間: 498 秒 理中です						

図 3-m 再起動中

ダッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報			
設定	システムの更新	停止·再起	動					
アップデー	٢							
オンライン		更新はる	ちりません 更新有	第無を確認				
オフライン		参照。	. ファイルが選択	されていません。	実行			

◆ アップデート - オフライン

オフラインアップデートの手順は以下のとおりです。

- 1. ユーザーサイトからオフラインアップデートファイルをダウンロードする。
- 2. 「オフライン」の横の参照ボタンをクリックする。
- 3. 先ほどダウンロードしたファイルを選択する。
- 4. ファイル名の横の実行ボタンをクリックする。
- 5. 「アップデートの適用予約を行っています。再起動することで適用が行われま す。」と表示されたら、その文字列の<u>再起動</u>をクリックする。
- 6. 停止・再起動画面が表示されたら、「再起動」の横の実行ボタンをクリックする。
- 7. 再起動画面が表示されたら、実行ボタンをクリックする。
- 8. 確認のポップアップが表示されたら、OK をクリックする。
- 9. ログイン画面が表示されるまで待つ。
- 10. ログイン画面の右下のバージョン番号がアップデートファイルのバージョン番号と一致する事を確認する。

ダウンロード

オフラインアップデートファイル

- <u>ebsyslog-update-1.0.4.tgz</u> MD5: 080a62221783a6a0c9c64fd58227dca4 サイズ: 1,845,440 bytes
- <u>ebsysloq-update-1.0.3.tqz</u>
 MD5: be94178932d90217ff0cdeae724c635c
 サイズ: 1,651,029 bytes
- <u>ebsysloq-update-1.0.2.tqz</u>
 MD5: f6e4f609bdea0e1b2a78832a6d3359c8
 サイズ: 1,660,509 bytes
- <u>ebsysloq-update-1.0.1.tgz</u> MD5⁻ ee552880de94873ac3594e60497f4af9

図 3-n ユーザーサイト

設定	システムの更新	停止・再起動	
アップデー	٢		
オンライン		(確認結果) 更新有無を確認	
オフライン		参照 ebsyslog-webui_1.0.4-0_armel.deb _ 実行	

図 3-0 ファイルの選択

ダッシュボード サービス システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
アップデートの適用予約を行っています。再起動することで適用が行われます。
設定を反映するには、画施教師必要です。
設定 システムの更新 (P止・再起動)
アップデート
オンライン (確認結果) 更新有無を確認
オフライン 参照 ファイルが選択されていません。実行
図 3-p 適用予約通知
ダッシュボード サービス システム ネットワーク メンテナンス 技術情報
アップデートの演用予約を行っています。直記動することで適用が行われます。
設定を放映するには、機械物が必要です。
設定 システムの更新 停止・再起動
停止,再起動
停止 (2) 実行
再起動 (2) 実 行
図 3-q 停止・再起動画面
グッシュボード サービフ シノフニル ネットローク ディニナンフ 特徴体部
アップデートの適用予約を行っています。再起動することで適用が行われます。
設定を反映するには、 <u>単純材</u> が必要です。
設定 システムの更新 停止・再起動
再起動
実行ボタンを押すことで、再起動を行います。 再起動が完了するまで、およそ 200 秒程度の時間が必要です。 IPアドレスを変更した場合は、しばらく時間をあけた後に変更したアドレスで接続し直して下さい。
第 (7)

図 3-r 再起動画面

ダッシュボード サービス システム ネットワーク	メンテナンス 技術情報	
アップデートの適用予約を行っています。 <u>再起動</u> することで適用が行	テわれます。	
 設定を反映するには、調整性が必要です。 設定 システムの更新 停止・再起勤 		
再起動		
実行ボタンを押すことで、再起動を行います。 再起動が完了するまで、およそ 200 秒程度の時間が必要で IPアドレスを変更した場合は、しばらく時間をあけた後に変更し	本当に実行しますか?	
実行	OK キャンセル	

図 3-s 再起動確認ポップアップ

1

ノユボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報		
アップデート(の適用予約を行っ	ています。 <u>再起動</u> す	ることで適用が行れ)れます。			
設定を反映す	"るには、 <u>再起動</u> が	i必要です。					
設定	システムの	更新 停止・再調	己動				
再起動							
実行ボタン [。] 再起動が完 IPアドレスを	を押すことで、再起 3了するまで、およ 3変更した場合は、1	動を行います。 そ 200 秒程度の時 しばらく時間をあけ;	間が必要です。 た後に変更したアドし	→スで接続し直して「	下さい。		
実行)							

図 3-t 再起動中

	EasyBlock	S	
	ログイン		
	ユーザー名	admin	
	バスワード		
	ログイン		
N 2012 2014 Distlicence Co., Ltd. All rights re-	oonrod		Version 1.0.9

図 3-u ログイン画面

3.5.3. 停止·再起動

ダッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報
設定	システムの更新	停止·再起動			
停止·再起	己動				
停止 (?)		実行)		
再起動 (?)		実行)		

本装置の停止・再起動を行う画面です。

◆ 停止

停止の手順は以下のとおりです。

- 1. 「停止」の横の実行ボタンをクリックする。
- 2. 停止画面が表示されたら、実行ボタンをクリックする。
- 3. 確認のポップアップが表示されたら、OK をクリックする。
- 4. LED が全色同時に点滅を開始したら、電源ケーブルを抜く。

ダッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	拺術 媠 鍜
設定	システムの更	新 停止·再起	動		
停止					
実行ボタン	ッを押して下さい				
30秒程度で LEDが全色	?シャットダウン 同時に点滅を開始	。 が完了します。 台したら、電源な	テーブルを抜いて	「かまいません。	
実行					

図 3-v 停止画面

ッシュボード サービス システム ネットワーク	メンテナンス 技術情報
設定 ジステムの更新 停止・再起動	
停止	
実行ボタンを押して下さい。 30秒程度でシャットダウンが完了します。	
LEDが全色同時に点滅を開始したら、電源ケーブルを	本当に実行しますか?
	OK キャンセル

図 3-w 停止確認ポップアップ

◆ 再起動

停止の手順は以下のとおりです。

- 1. 「再起動」の横の実行ボタンをクリックする。
- 2. 再起動画面が表示されたら、実行ボタンをクリックする。
- 3. 確認のポップアップが表示されたら、OK をクリックする。

パシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報			
設定	システムの東	「新 停止・再起	動					
再起動								
実行またいが	に畑オーレス 声記の	肺を行います						
実行ボタンを 再起動が完 IPアドレスを	を押すことで、再起き 了するまで、およそ 変更した場合は、し	めを行います。 5 200 秒程度の時間 ばらく時間をあけた	間が必要です。 :後に変更したアドレ:	へで接続し直して「	Falv.			
実行ボタンダ 再起動が完 IPアドレスを 実行	を押すことで、再起動 了するまで、およそ 変更した場合は、し	助を行います。 5 200 秒程度の時間 はらく時間をあけた	間が必要です。 :後に変更したアドレ:	えで接続し直して了	下ອ່ເ≀.			

図 3-x 再起動画面

ダッシュボード サービス システ	ム ネットワーク メンテナンス 技術情報	
設定 システムの更新 停止	L·再起動	
再起動 実行ボタンを押すことで、再起動を行います	r.	
再起動が完了するまで、およそ 200 秒程制 IPアドレスを変更した場合は、しばらく時間で	度の時間が必要です。 をあけた後に変更し ^{、ヘート・ヘート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・}	
再起動が完了するまで、およそ 200 秒程。 IPアドレスを変更した場合は、しばらく時間3 実行	度の時間が必要です。 をあけた後に変更し <u>、「」、「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、</u>	

図 3-y 再起動確認ポップアップ

3.5.4. ログ収集

ダッシュボード	サービス	システム	ネットワーク	メンテナンス	技術情報
設定	システムの更新 報取得	停止・再起動	ログ収集		
ダウンロード		実行			

◆ ログ・環境情報取得

ログ・環境情報を取得する機能です。サポートへお問い合わせいただいた場合、ログ の収集をお願いすることがあります。その際は、こちらの実行ボタンをクリックして、 ファイルをダウンロードしてください。

4. ログの自動削除

1時間ごとにディスク容量をチェックし、使用率が80%を超えている場合は、最も古いテーブルを自動的に削除します。

※ 当月分のテーブルしか存在しない場合は、当月分のデータを全て削除します。

5. サポート用アカウント

SSH またはシリアルコンソールにて接続するサポート用のアカウント(ユーザーID: ebsupport、パスワード: ebsyslog)を用意しております。以下のコマンドについて、サ ポートしておりますのでパッケージ不備等時にご使用ください。

- sudo apt-get

- sudo dpkg

- sudo dpkg-reconfigure

6. 補足

6.1. WEB I/F のアクセスについて

リストア中や月初時のデータの圧縮作業中にはWEBI/Fにアクセスが行えません。デ ータ量が多い場合には、この作業に長時間かかる恐れがあります。

本装置のプロセス状況の確認については、サポート用アカウントにてログインをし確認 を行ってください。

ぷらっとホーム株式会社 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-3 日本ビルディング九段別館 3F

落丁・乱丁の場合はお取替えいたします。